

労働基準局長無災害記録証授与



河北郡衛生株式会社は、昭和38年創業以来、一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬及び産業廃棄物の中間処理、並びに下水道処理施設維持管理、浄化槽施設の保守点検業務等を行っています。

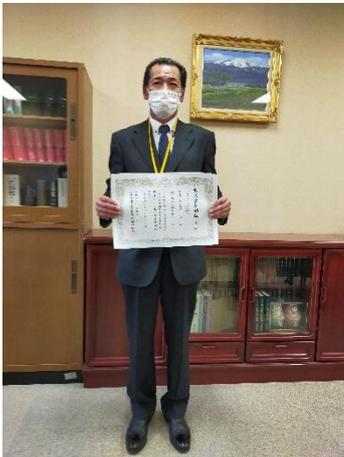
同社は、塵芥車、し尿処理車、管理車等の作業車両55台とリサイクル工場では廃プラスチック、金属類の圧縮機、発泡スチロールの溶融機を稼働させ、資源循環型社会の構築や河川、海洋の汚染防止、地域社会の環境保全及び美化に取り組んでいます。

令和4年3月4日、石川県かほく市高松丁90-1の河北郡衛生株式会社（代表取締役社長 蔵岡修）が厚生労働省労働基準局長の無災害記録証を野田金沢労働基準監督署長から授与されました。

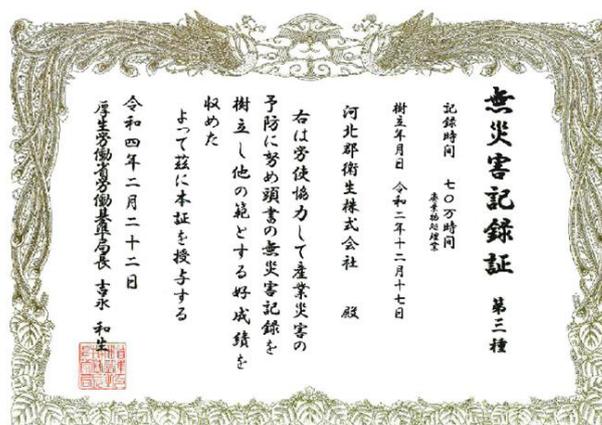


- 同社は、平成24年5月29日から無災害を続け、100人未満の廃棄物処理業として
- 第1種無災害記録30万時間を平成28年2月17日に達成
- 第2種無災害記録45万時間を平成29年12月11日に達成
- 第3種無災害記録70万時間を令和2年12月17日に達成したことが

厚生労働省労働基準局長から認められ、令和4年2月22日付けで無災害記録証が授与されました。蔵岡社長は、どのような作業にも危険が潜んでおり、毎回、注意喚起を促しておりましたが、ここに来て長年にわたる無災害継続という従業員の努力が認められたことは、本当にうれしい限りですが、今後も無災害継続を考えるとプレッシャーも感じていますと野田署長と話していました。



記録証を掲げる蔵岡社長



厚生労働省労働基準局長の無災害記録証



野田署長と蔵岡社長